

2026年3月10日～12日

しまくらまさし写真展「フクシマ」

## ご意見・ご感想（一部）

- 連日テレビで見て、まだ知らないこともたくさんあるのだと感じていました。でも、生き残った人々の祈る姿を見ると涙がこぼれます。また、誰も訪れることができないところでも桜は満開で、ほんとうは人々がたくさん訪れたのだろうなと思いました。
- 自然は人間がすべて管理することができない。人間が管理できないものは使わない。使ってしまうと被害を起こしてしまう可能性がある。（中学生）
- 何故家族を失い故郷を失わなければいけないのだろうか…。何故と思うばかりでした。この活動（写真展）を通して多くの人が思い出し記憶に残して行ってほしい。
- 福島県出身です。震災当時は高校生で東電の原発事故をリアルタイムでTVでみていました。すごく恐ろしかったことを覚えています。私の住む土地は距離があり、避難せずに済みましたが、放射線量におびえる日々はつづきました。そんな経験をしたにも関わらず、15年経つと原発、国、東電に対する怒りや不安は薄まりつつあるのが正直なところです。今回写真を拝見し、あの時の気持ち、住民の無念さを少し思い出しました。柏崎刈羽の再稼働への進め方は納得できるものではありません。知事選で県民の意見がどれだけ現れるか…心配です。
- 原発＝危険が伴う。しかし、稼働を進める人たちも居る。どちらが良いのか、自分が生きている間には自分としてどちらとも言える根拠は出てこないと思う。
- 天災は忘れたところにやってくる。人災にせぬ様に、過去のでき事から学ばせてもらおう。長岡市も柏崎市も同じ。原発事故のおそろしさを、3・11で脳裏に焼きつけている。私は、うごかしてほしくはないが、電力不足にはかてない。市民の声をうけいれてないようで、ざんねんでならないです。
- 復興の遅さから震災の規模の大きさを具体的に感じる事ができた。（20代学生）
- どの写真も人の想いが伝わり、胸にささります。15年経つ今でも何も変わっていないのではないかと心配です。忘れてはいけない。しかし、新潟の人は同じあやまちをしてしまうのではないかと心配です。  
沢山知らないことがありました。素晴らしい写真展、ありがとうございました。  
来て良かったです!!
- すごいインパクト。長岡市に避難の人が来てお知り合いになることがあって話を聞いた。TVの画像でも見たが今回は強く印象づけられた。柏崎原発稼働になった、残念。県民投票してほしいかった。署名が集まったのに知事は県議会だけで良しとした。決して許せない。